

平成24年9月14日

那須烏山市議会議長 中山五男様

経済建設常任委員会委員長 久保居光一郎

決算審査結果報告書

本委員会に平成24年9月7日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年那須烏山市議会規則第1号）第102条の規定により報告します。

- 1 審査期日 平成24年9月10日（月）及び11日（火）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 議員控室
- 3 出席委員 久保居光一郎、渋井由放、渡辺健寿、平山進、佐藤雄次郎、小森幸雄
- 4 説明のための出席者
農政課長 堀江豊水、商工観光課長 高橋博、環境課長 小川祥一
都市建設課長 福田光宏、上下水道課長 樋山洋平 他関係職員
- 5 審査事項 本委員会の所管する農政課、商工観光課、環境課、都市建設課、上下水道課及び農業委員会の平成23年度那須烏山市一般会計、特別会計及び水道事業会計の歳入歳出決算
- 6 審査結果 本委員会が付託を受けた一般会計、特別会計及び水道事業会計の決算については、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

商工観光課

- ・企業誘致活動については、県及び関係機関と連携し、首都圏方面だけでなく広く本市の有利性のPRに努め、更なる企業誘致活動に努力されたい。
- ・観光協会の補助金・指定管理料・その他の事業費が増加傾向にある。一方で指定管理施設の入館数が年々減少しておりその費用対効果が生まれていない。また、一部疑問をもたれるような支出も認められる。行政においては指定管理施設に対する指導・調査を強化するとともに、財源の有効活用を図られたい。

農政課

- ・都市と農村交流事業については、交流に留めることなく、農産物の販路拡大や本市の観光及び諸施設を利用し、来訪者の拡大が図れる体制づくりに努められたい。
- ・道の駅については、道の駅に関する情報を広く収集し、特化した道の駅のあり方などを検討するとともに、実施するかどうかを含め今年度中にその方向を定められたい。
- ・「人・農地プラン」は、今後の本市の農業に関わる重大なプランである。将来の農業のあり方を見据え、積極的に推進されたい。

都市建設課

- ・市道整備は、国・県の有利な助成制度を検討し、市の限られた財源で有効な投資が図られるよう、優先順位を明確にして着実な整備を引き続き進められたい。
- ・市営住宅は、その多くに老朽化が見られることから、P F I など民間活力の導入をすることなども視野に入れ、市の財政支出を少なくする方法を検討し、早急に住宅整備の策定を進められたい。

上下水道課

- ・水道事業の有収率の低下については、漏水調査等の改善対策が行われているが、効果があったかどうか12月議会において直近の情報を報告されたい。また、引き続き有収率向上に努められたい。
- ・下水道区域の見直しについては評価できる。今後の下水道事業については、加入促進を図るため、商工観光課、環境課、都市建設課との連携を図り、更なる加入率の増加を図られたい。

環境課

- ・メガソーラー発電候補地の中で2件が内定したこと。また、本市でP P Sを導入したことは大いに評価したい。今後とも、太陽光発電や水力発電、バイオマス発電などにおいては積極的に推進されたい。また、市民や事業者に対する補助制度についても更なる継続した支援を進められたい。
- ・ゴミや産業廃棄物などの不法投棄、河川の水質検査などに関する情報を広く市民に周知させるとともに、関係各課と連携し不法投棄の減少や河川水質の改善に向けて努められたい。